



憲法が輝く
兵庫県政を
つくる会

TEL 078-335-3802
FAX 078-335-3830

Eメール : info@kenpo-kensei.com
Twitter・HP : 「兵庫・憲法県政の会」
Twitter : 「津川ともひさ@7月兵庫県を変える！」
Facebook : 「津川ともひさ」 【部内資料】

2月26日神戸大丸前
全労連小田川議長の支援を受けて



告示まで3カ月

要求を総結集して 津川さんを先頭に 県政の 転換を

兵庫県知事選挙は、6月15日告示、7月2日投票となりました。

告示日まで3カ月。4月21日の「2000人大集会」の成功めざし、活動の量とテンポを、一気に引き上げていきます。

市長、組合長などと懇談

津川ともひさ代表幹事は、2月中旬以降も、各自治体、各種県団体を精力的に訪問。

加西市長、新温泉町副町長、公立浜坂病院、浜坂漁協組合長らと、地域の実情と県政への要望について懇談しています。

「リリーススピーチ」県政の課題が浮き彫りに

3月4日の「リリーススピーチ 私たちの願いと兵庫県政」では、「ヘイトスピーチ規制条例」「原発事故避難者への支援」「給付型奨学金」「医療問題」「被爆者支援」「青年の雇用」「子育て」など多彩に語られ、県政の課題が浮き彫りになりました。



兵庫県政をつくる会

弁護士吉井正明さん
神戸でもヘイトデモがつづいている。兵庫県内には在日外国人が多く、ヘイトスピーチ規制条例が必要。

福島県出身の岡部真紀子さん

住宅支援の継続をはじめ、東日本大震災・原発事故避難者支援にもっと寄り添う兵庫になってほしい。

医療福祉を学ぶ男子大学生

学生は、高い学費とバイトに苦しんでいる。学業に専念できるように給付制の奨学金をつくってほしい。

歯科医師の加藤一さん

病院の統廃合やベッド削減、老人医療費助成の削減ではなく、県の命とくらしを守る政治を。

被爆者の立川重剛さん

健康不安をかかえる被爆二世の願いにこたえた支援策を、自治体独自でもやってほしい。

共産党県議団のきだ結さん

医療費助成の削減などの一方で、大型公共事業、大企業への補助金が、県民の願いを受けとめる県政へ。

「リリーススピーチ私の願い」

「姫路の会」の谷口善弘さん

姫路循環器病センターと広畑病院を統廃合して、姫路の真ん中に新たな病院を建設しようという無茶を県と市が進めている。

公共交通問題・松本勝雄さん

他の県では地方鉄道を守る役割を県が果たしている。神戸電鉄栗生線の存続へ県がしっかりと役割を。

青年雇用アンケート・上園隆さん

兵庫県からブラック企業、ブラックバイトをなくしてほしい。「ゆるさないぞ」と県が宣言してほしい。

3人の子育中の荻野潤子さん

「子どもの貧困」は6人に一人。保育所をふやし、安全・安心な中学校給食など、もっと子育て支援を。

「県下各地を訪問して」

津川代表幹事

地域から学校、仕事、病院、交通が奪われてきている。人と地域がしっかりと結びつき生きていくことを支援する県政を必ず。

- 2000人大集会に向けて -

「第2次全県一斉宣伝」

【日程】3月21日(火) 17時~18時

「第13回定期総会」

【日程】3月29日(水) 18時30分

【会場】兵庫県民会館9階けんみんホール

「4月21日2000人大集会」

【日程】4月21日(金) 19時

【会場】神戸文化大ホール

のり(憲)のり(法)コラム
私たちは子どもが平和の中で大切にされる教育・そして県政を望んでいます▼戦争法が強行採決されて以降、子どもたち、学校教育の場に自衛隊の介入の動きが活発になっていくことを大変不安に思っています。県教委が実施している中学2年生の職場体験「トライやるウイーク」では、自衛隊の体験学習があります▼先月、三木の子育てママから娘さんが通う学校のトライやる発表会に行き、その内容をみて「びっくりした!」と。野外で天幕張り、迷彩服を着てヘルメットをかぶり、顔が目立たなくなるように真っ黒に塗って競いあう(ドローラン大会)、10キロのリュックを背負い歩行訓練、これはもう軍事訓練です▼自衛隊は普通の職種とは違い、厳しい自衛隊法に縛られる特殊な職業です!「トライやるウイーク」に自衛隊体験は中止させたいです。憲法がすべての子どもが行き届く県政にしたいです。(K)

「但馬の会」「県政への要求を語る集い」

「但馬の会」が2月25日開いた「兵庫県政を語る集い」要求を持ち寄ろう！」では、教育・医療・交通問題、そして子育てなどの要求・願いが熱く語られ、「これを実現するために知事選をがんばろう」と、決意みなぎる集いになりました。

【地域の願い】▼生徒の経済支援Ⅱ給付制奨学金の新設を▼年をとれば医療から離れられない。何とか自治体で支えを▼自分で運転できなくなると、この但馬では大

変。JRは「年間何人利用しているか」というのが、その考え方が問題だ▼日高病院の入院ベッドゼロの動き、「ベッド削減・病院集約」という10年前の攻撃の再現だ▼聴覚障害者と一緒に行事を行うが、手話通訳に公的援助がない。盲介助には県から派遣あるのに。障害者にやさしい県政を▼子ども医療費無料化、但馬では豊岡市だけがまだ▼免許証返上したあとの交通手段を何とかして欲しい▼但馬内の周囲地域から一学年2

クラス規模が進行。ここ10年でさらに中卒生が400人減少。但馬内で7クラス分が減る。是非とも過疎地域から30人学級を▼山陰線・播但線の電化を。和田山山間の電化を▼この前のドカ雪で鳥取からの電車は東浜駅で折り返し。浜坂駅では5日間運休。ラッセル車は稼働せず。38年豪雪の時でさえ列車は止まらなかった。トラック運転手不足の中、もつと鉄道での貨物輸送を。



【津川ともひさ@7月兵庫県を変える！】

つぶやき (ツイート) 連日のツイートから、一部、紹介します

首長や業界との懇談

【加西市長・連合幹部】自動車揺れで途中ツイートとなりもういちど。連合兵庫北播地協の長谷川事務局次長と西脇市の事務所まで懇談。そのあと西村和平・加西市長とお会いし、昼からの会議、夕方



方の宣伝にむけ「金田号」で神戸に向かっていきます。すてきなお話でした。(2月21日付)



【見えて来た】

県下を回って見えてきたのは「地域から、学校と病院と足が奪われてきている」こと。鹿や猪は山で命をつなぐのが困難で人の住む所へ。三つを奪われた人間は？多くの首長は住民と悩みを共にし活路を探っておられる。しかし知事はどうか。「原発問題を私に迫られても手の打ちようがない」が昨日の答弁。(3月2日付)

みんなでツイッターやフェイスブックをはじめ、リツイートやシェアをしていきましょう

【夜明けの会】午後からは兵庫区で、聴覚障害者のみなさんで作っている「夜明けの会」の集まりに参加。兵庫2区の平松順子さんが情勢講演。もちろん手話通訳付き。トランプ氏＝頭の上に手のひらをかざして上下にヒラヒラ、オスプレイ＝両手を曲げて横に開き手のひらをクルクル。講演後も戦争法やTPPなど活発議論。(3月12日付)



「関西平和・国際友好団体」が宣伝を計画

県原水協、県AALA連帯委員など平和・国際友好団体は、関西の各団体に呼びかけ、4月6日と21日に「関西平和・国際友好団体 憲法が輝く兵庫県政づくり統一行動」を計画しています。10時と13時を集合時間にして、情勢などのミニ学習会・意志統一後、組をつくって元町・三宮などで街頭宣伝を繰り広げます。21日夜の「2000人大集会」への参加も呼びかけています。

津川さん囲む座談会(東神戸医療互助組合)



東神戸医療互助組合は「健康ニュース」3月号で、1月の津川さんを囲む座談会の模様を紹介しています。

業者要求かかげ、知事選挙勝利を(兵商連)

兵庫県商工団体連合会(兵商連)は、知事選挙を中小業者の要求実現の選挙と位置づけ、全会員参加の運動をめざしています。現在検討中の「政策スローガン」は、「①中小企業振興条例を活用し、中小業者を中心とした地域経済活性化を、②地域の良さを大切に、地産地消・地域循環型経済社会で地域を元気に、③兵庫県

津川代表幹事「3・13行動」で力強く訴え

「消費税増税中止、戦争法廃止」などを掲げ、兵庫県内24カ所で行われた3・13重税反対全国統一行動。

津川ともひさ代表幹事は、午前中は垂水区集会、午後は西神・明石集会、夕方は三宮→元町パレードに参加し、「現知事は『消費税率の引き上げは不可欠』とまで言った。何としても兵庫県政を変えよう」と力強く訴えました。



住宅・店舗リフォーム助成制度の創設を、④県制度融資の保証料補助・利子補給の創設を、⑤大型公共事業中止、税金のムダづかいをあらため、消費税にたよらない社会保障の充実を」と、外需だのみから地域活性化への転換を求めています。選挙闘争本部を3月中旬に確立させ、闘争方針の確立とたたかう体制、政策と対話目標などを決め、運動として知事選挙を取り組みます。3月29日の「兵庫・憲法県政の会」総会に、すべての民商が参加するとともに、「地域の会」の中心的役割を担おうと議論を深めています。